

室戸岬沖GPS波浪計撤去工事のお知らせ

このたび、高知室戸岬沖GPS波浪計撤去工事に伴い、室戸岬沖に設置している「GPS波浪計」の撤去作業を行います。付近を航行する船舶はご注意ください！安全作業に努めますので、皆様方のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

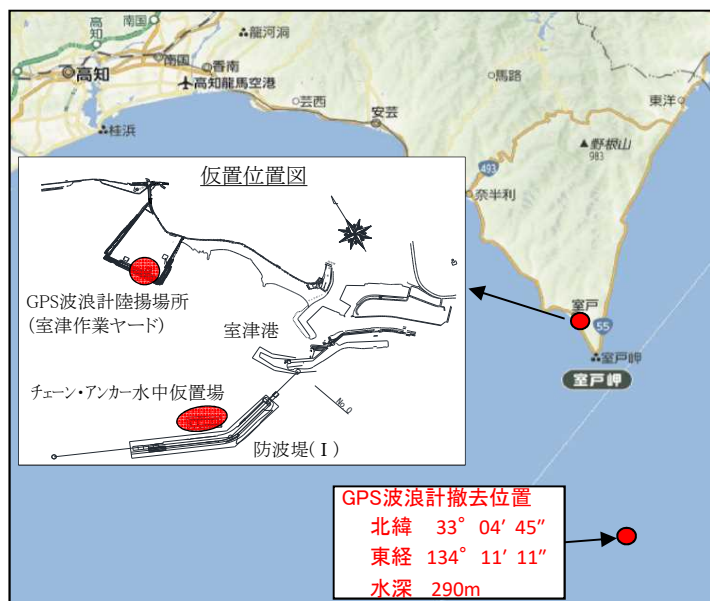
※GPS波浪計は、今回の工事で、一旦撤去した後、点検・修理の上、令和5年度頃に再設置予定です。

1. 撤去期間

令和3年11月24日 ～ 令和3年12月26日

(この内、天候が安定した1日に撤去完了予定)

2. 施工位置図



●GPS波浪計は、海面の上下変動に伴うブイの運動をGPSを用いて計測することにより、沖合での波浪等の海面変動をリアルタイム観測する新技術。

●GPS波浪計での観測情報は、港湾整備に必要な波浪情報を取得するとともに、津波の観測も可能であり、気象庁等関連機関と連携することにより、沿岸域の津波災害対策にも活用できます。

【連絡先】



国土交通省 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所
〒781-0113 高知県高知市種崎874

〈沿岸防災対策室〉TEL:088-847-3518 FAX:088-837-6644

3. 撤去GPS波浪計



- ・撤去作業は400t吊起重機船にて行います。
- ・起重機船(全長:70.0m 全幅:23.0m 深さ:4.5m/4.8m)
- ・クレーンにてGPS波浪計を吊上げた後、ウインチにてケーブル・チェーン及びダンフォースアンカーを巻き上げ回収します。
- ・アンカー及びチェーンも全て撤去します。
- ・撤去したGPS波浪計は、撤去作業日の翌日以降に室津作業ヤードに陸揚げします。
- ・また、チェーン及びダンフォースアンカーは室津港防波堤(I)の港内側に水中仮置きします。



400t吊起重機船